



## 自己紹介

### 自然農法 稲本農園

いなもと かおる

稲本 薫さん（八代市）

～薫のような本物の稲をつくりたい～  
農業の研修施設において、「健康な体作りには、細胞のしっかりした米粒の主食が必要だ」と考え自然栽培米（約46年）の道へ。

## 栽培理念

自然栽培は、農薬・肥料を一切使用しないため、たくさんの生き物が棲みつきます。体を丈夫にする自然栽培米を作ると同時に地球環境を守ることを目指しています。

## 【酒米 吟のさと】

すうくん  
瑞鷹(株)『崇薫』  
※「崇高に薫る酒」という意味で自分の名前から命名



## 消費者の皆さんへ

農薬や肥料、畜産堆肥の過剰な使用は地球環境や生物多様性を壊してきました。そして、人の健康を害するとわかったときから、私の究極の目的は地球環境の回復にあります。そのためには、農家や消費者だけではなく、流通や販売も含めて全ての関係者が環境に関する価値観を統一することが大切であると考えています。

## 販売先

サン・スマイル（埼玉県）、ルーツピュアリイ（熊本市）、フードプラザにしだ（八代市）、瑞鷹株式会社（熊本市）

## 生産品目

水稻（うるち米、酒米）、カーネーション



## 生産するうえでのこだわり

荒起こしから最後の代かきまで5cmほどだけ耕す「半不耕起栽培」を行っています。慣行栽培により肥料と除草剤を施されていた田んぼでは、土の表面から10～20cmの部分に肥料が蓄積されています。極力この層を起こさないようにします。

この方法を継続してきて、特に最近の3年間で自生えのレンゲソウが爆発的に増えており、いわゆる根粒菌による大気からの窒素固定で確実に反収が増えています。



## 【稲本さん著作本】

HP・SNS

[自然農法 稲本農園](#)



2025.12現在